

タンクからの

油流出事故にご注意!

一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流出する事故が増えています。その多くは、管理不備やうっかりミスが原因です。

ご家庭のホームタンクは大丈夫?

流出事故を防ぐための心掛け

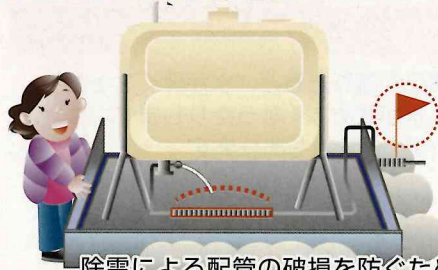
1 その場を離れない

ホームタンクなどから灯油を小分けにするときは絶対にその場を離れないようにしましょう。



2 配管の場所には目印を

除雪による配管の破損を防ぐために目印を立てておきましょう。また、万一に備え防油堤を設置しておくで安心です。



屋根からの落雪による配管破損・脱落やホームタンクの転倒に注意しましょう。



配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。



3 落雪に注意して

4 定期点検を怠らない

被害を**最小限**にしましょう!

水質事故

発生もしくは発見したら直ちにお近くの国や県の機関・市町村役場・消防署・警察署へご連絡ください。

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会

上流支局
事務局

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務局
〒960-8584 福島県福島市黒岩字榎平36 TEL (024) 546-4331

水質事故処理対策に要した費用は

原因者の負担となります!



油の流出などの水質事故により設置したオイルフェンスや油吸着マットなどの設置経費は、原因者の負担となります。

平成25年度 水質事故対応訓練の様様

水質事故では

川に油や化学薬品が流れ出ると、水が臭くなったり、魚が死んだり、水が飲めなくなったりします。また油の量が多いと火災のおそれもあります。

水質事故の傾向

事業所では施設の劣化、保管状況の点検不備、機械類の操作ミスによる油等の流出があります。一般家庭では暖房用灯油ホームタンクの栓の閉め忘れや、交通事故等を原因として水質事故が発生しています。不注意から水質事故になる事が多いので、日頃の点検や作業手順の確認をして水質事故を防ぎましょう。

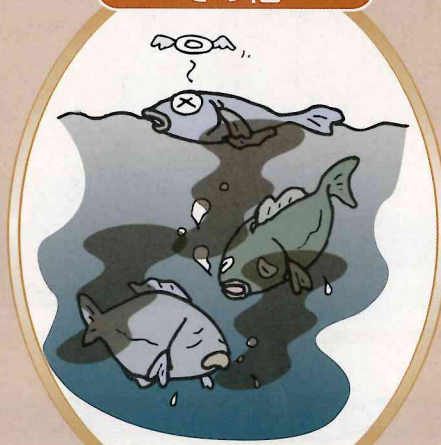
こんな事故がありました

油の流出



灯油タンクの開閉レバーを完全に閉めなかったため灯油が漏れ出し、一部が側溝から河川に流出した。

その他



小魚など100匹程度が河川内で死んでいた。

油類の流出



工場内のタンクから配管の劣化により不凍液が流出し、一部が工場敷地から河川に流出した。

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会

上流支局
事務局

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務局

〒960-8584 福島県福島市黒岩字榎平36 TEL (024) 546-4331